

令和2年度 難病セミナー（保健師コース・講演会）カリキュラム

日時: 令和2年12月16日(水曜日) 【保健師コース】 午前10時から午後12時まで
 【講演会】 午後2時から午後4時30分まで
 会場: 東京都健康プラザ「ハイジア」4階 研修室 (新宿区歌舞伎町2丁目44番1号)

※感染予防に留意して実施いたしますが、行動制限や非常事態宣言が発出された場合、保健師コースはオンライン研修に変更します。
 講演会は中止し、資料送付等に変更します。

【保健師コース】在宅療養する難病の方への支援における保健師の役割を考える

保健師対象
定員25名

時間	科目	概要	講師
10:00~10:30	1 難病対策事業の概要	保健活動に関連する国及び都の難病対策について紹介。	福祉保健局 保健政策部 疾病対策課 課長代理(在宅難病事業調整担当) 佐藤 文
10:30~12:00	2 在宅療養する難病の方への支援における保健師の役割	ご本人・ご家族への支援、意思決定をどう支えるのか、関係機関との連携等について、参加者が日頃の活動で困っている事や課題とされていることを共有しながら、保健師の役割を考えていきます。 ※グループワークはありません。事前アンケートあり。	東京都立神経病院 地域療養支援室 統括課長代理 奥山 典子 氏

新型コロナウイルス感染症の状況により、行動制限や緊急事態宣言が発出された場合、WEB会議システム webex を利用したオンライン研修に変更します(開催時間の変更なし)。受講するためには、使用予定のパソコン(タブレット、スマートフォン)に、webex アプリのインストール、カメラ、マイクが必要です。

【講演会】在宅人工呼吸器使用難病患者の災害対策を考える ～災害時個別支援計画作成の取組を中心に～

行政機関職員対象
定員50名

時間	科目	概要	講師
14:00~14:30	1 東京都在宅人工呼吸器使用者災害時支援指針の改訂について	本年7月に改訂した「東京都在宅人工呼吸器使用者災害時支援指針」の改訂のポイントと、都における区市町村支援の取組について紹介。	福祉保健局 保健政策部 疾病対策課 課長代理(在宅難病事業担当) 平松 弘太郎
14:30~15:20	2 自治体の取組報告 ○ 江戸川区 ○ 練馬区	在宅人工呼吸器使用者への災害対策について、自治体の取組を紹介いただきます。 ○ 江戸川区「災害時個別支援計画作成と名簿等情報集約の仕組みづくり、台風等への対応から見えてきた課題」 ○ 練馬区「災害時電源確保に向けての協力体制づくり」	○ 江戸川区健康部保健予防課 山本 寛之 氏 ○ 練馬区保健所保健予防課 係長 向田 良美 氏
10分休憩			
15:30~16:30	3 在宅人工呼吸器使用者の災害時個別支援計画作成に伴う医療機器の電源管理について	医療機器の電源管理等、在宅人工呼吸器使用者の災害対策についてお話いただきます。	東京都医学総合研究所 難病ケア看護ユニット 主任研究員 松田 千春 氏

新型コロナウイルス感染症の状況により、行動制限や緊急事態宣言が発出された場合、講演会は中止し、資料送付等に変更いたします。